

区議会レポート



葛飾区議会議員

かわごえ誠一

本号の内容

表面：緊急タウンミーティング

裏面：第三回定例会開会へ他

76号

2021年8月24日発行

《発行》

かつしか区民連合

【区議会控室】 〒124-0012

東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代)

fax 03-3697-0137

緊急開催 タウンミーティング 第一弾 夏休み明けの自殺を止めたい！ 夏休みが終わるのが心配な子どもたち・保護者のみなさんへ

と き：令和3年 **8月27日** (金) 19:00～21:00

定員 80名 ◆申込み〆切 8月26日 (木) (延長しました)

子どもたちの声にならない SOS ～夏休み明け直前の今、伝えたいこと～

お話し：悠々ホルンさん シンガーソングライター

報告：葛飾の不登校・いじめ・心の相談窓口について

◆報告：葛飾区総合教育センター・学校教育支援担当課長

情報提供：区内の子ども・若者を支える活動

◆報告：かつしか子ども・若者応援ネットワーク

◆夏休み明けに増えると言われている子どもの自殺…。「死にたいくらい学校に行きたくなければ、行かなくてもいいよ」それだけでも伝えたくて緊急タウンミーティングを開催することになりました。また、親としても孤立し、相談できず悩みを抱え込みたいように、ぜひ、保護者の皆さんにも聞いてほしいと思います。今回子どもの心に寄り添うシンガーソングライターの悠々ホルンさんをお招きし、お話を伺います。合わせて区の相談窓口や居場所などの活動の紹介します。ふるってお申し込み下さい。



申込みフォーム
QRコードを読み
込んで下さい。



講師プロフィール：悠々ホルンさん◆

千葉県出身◆シンガーソングライター◆10代の時に不登校や自殺未遂を経験する。◆多様な生きづらさを抱える中高生を中心に支持が広がり、悩みや応援メッセージが書かれた手紙やメールを全国から7千通以上受け取ってきた。◆いじめや虐待を受けるといった逆境の中で毎日を耐えている子ども達のSOSを音楽や動画を通して代弁する他、法務省、厚生労働省、学校、不登校の親の会などあらゆる方面から声がかかり講演活動を各地で行っている。◆朝日新聞やNHK、中国やフランスなど国内外の様々なメディアにて取り上げられてきた。

■ かわごえ誠一連絡先 ■

〒124-0012 葛飾区立石 8-4 7-1 8

携帯電話 090-2932-7315

e-mail : info@kawagoeseiichi.com

かわごえ誠一オフィシャルサイト

www.kawagoeseiichi.com

日々の活動は Facebook をご覧ください。

◆ かわごえ誠一プロフィール ◆

●昭和38年3月川崎市生まれ ●東海大学第二工学部建設工学科卒業
●立石在住32年 ●防災士 ●保育園/学童保育クラブ父母会、小・中学校PTA連合会、おやじの会、図書館友の会、子育てネットワーク、保田しおさい学校、三番瀬保全活動などに携わる。●元東京工業大学附属科学技術高校非常勤講師 ●本田消防団第四分団員 ●葛飾区ボッチャ協会会長 ●元都議会議員伊藤まさき秘書を経て平成25年区議会議員選挙で初当選・平成29年二期目当選 ●区議会所属：文教委員会・副委員長／地域活性化・区民サービス向上対策特別委員会／広報委員会

葛飾区議会令和 3 年第三回定例会開会へ

- ◆葛飾区議会第三回定例会が9月7(火)に開会します。
- ◆今定例会では新型コロナウイルス対策や、ひとり親支援を含む補正予算が上程されます。また、決算審査特別

委員会が設置され、令和二年度の決算が審査される予定です。今任期中最後の定例会となります。定例会での議論については後日区議会レポートでご報告いたします。

◆**新型コロナウイルス COVID-19 緊急要望について** かつしか区民連合として5月・7月と新型コロナウイルス感染症対策の緊急要望をしてみました。現在感染拡大する中、医療体制の整備やワクチン確保、災害時の対応など随時、区の担当部署に要望をしております。ご意見・ご要望等ありましたらご一報いただけますと幸いです。

葛飾区議会議員選挙及び区長選挙について

- ◆葛飾区選挙管理委員会から、任期満了に伴う葛飾区議会議員選挙(任期11月12日)及び区長選挙(任期12月18日)の概要が発表されました。以下概要を紹介します。
- ◆葛飾区の将来を決める選挙です。一人でも多くの方に関心を持っていただきたいと思います。

- ◆定数：区議会議員40人 ◆区長：1人
- ◆告示日：令和3年10月31日(日)
- ◆投票日：令和3年11月7日(日)
- ◆開票日：令和3年11月8日(月)
- ◆期日前投票：11月1日(月)～6日(土)

タウンミーティング 第二弾 「空き家」を活かしたまちづくり

～空き家活用で若者を呼び込むまちづくり・京島での実践から学ぶ～

と き：令和3年 **8月30日** (月) 19:00～21:00

定員 80名 ◆申し込み〆切 8月27日(金)

1) 講演：空き家をまちの宝物に！ ～京島・空き家とアーティストとの マッチングで生まれる地域の魅力～

講師：後藤 大輝 さん 京島長屋文化連絡会会長

2) 報告：葛飾の空き家対策について

報告：葛飾区都市整備部住環境整備課より

◆まちの中でよく空き家を見かけますが、空き家が増えることでまちの「スポンジ化」が進み、まちの活力が失われます。◆一方、NPOや起業を目指す方などから「空き家を活用したい」との意見をいただき、マッチングの必要性を強く感じています。◆今回、墨田区の京島で空き家とアーティストのマッチングを行い、まちの活性化に結びつけた事例を伺い、今後の空き家活用について考えたいと思います。ふるってご参加下さい。



申込みフォーム
QRコードを読み
込んでお申し込み
下さい



講師プロフィール：後藤大輝さん

●1979年愛知県生まれ。茶商の孫 ●日本映画学校(現日本映画大学)演出専攻 ●映画、映像をはじめ文化芸術に関わる様々なプロジェクトの企画制作に従事 ●2010年より墨田区京島にて「爬虫類館分館(BUNKAN)」を開始。「旧邸」「文花会館」「平屋別館」「共同木工所」など長屋物件の管理運営 ●暇と梅爺株式会社代表取締役・京島長屋文化連絡会会長すみだ向島 EXPO 実行委員会委員長・八島花文化財団準備室室長